



SDGs未来都市
IKOMA

いこまSDGsアクションネットワークの ご紹介

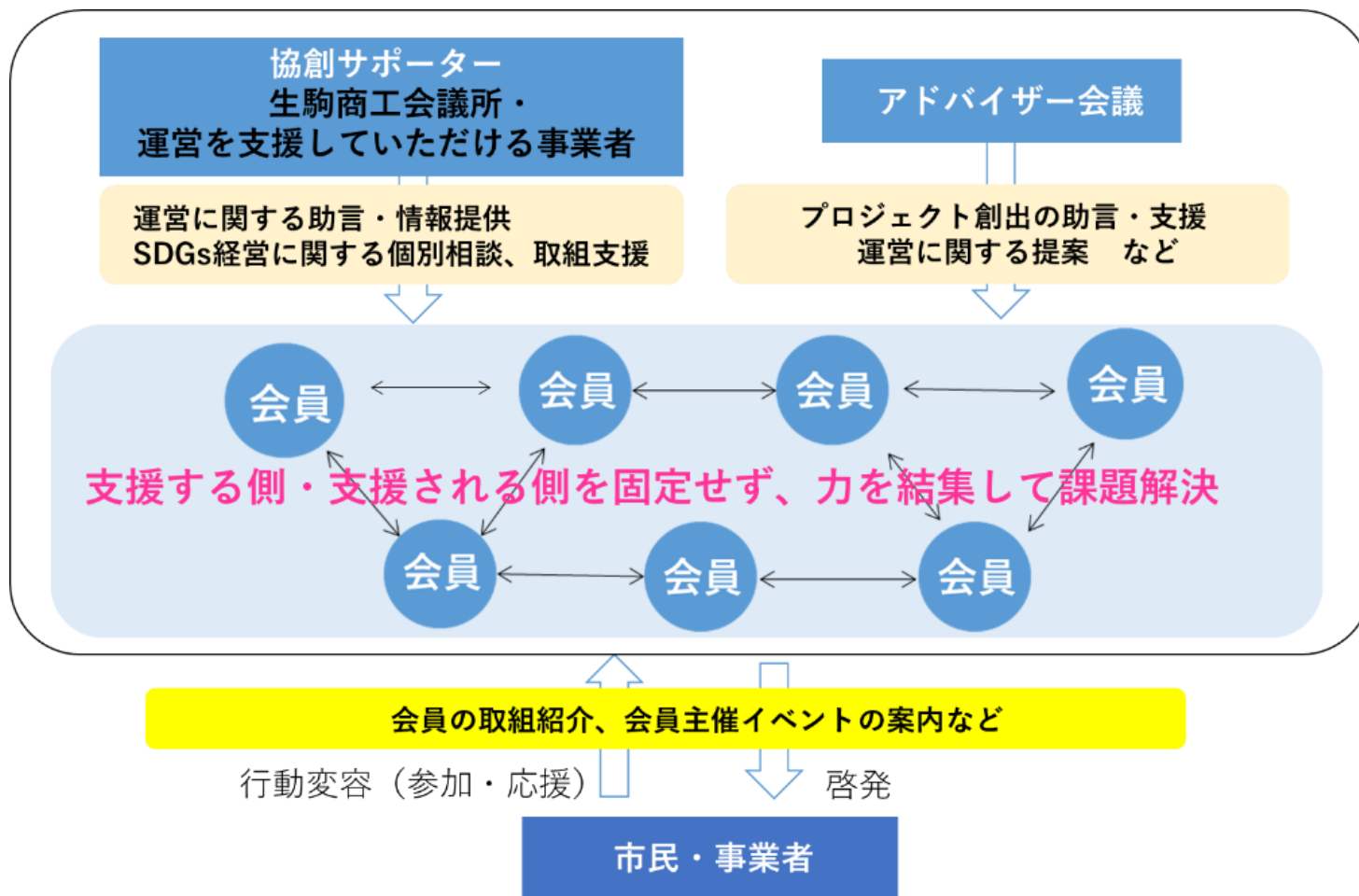
生駒市 脱炭素まちづくり推進課



good cycle ikoma

いこまSDGsアクションネットワークとは？

SDGsに取り組む企業・団体・地域とのパートナーシップを深め、それぞれの活動の後押しをするとともに、各主体が持つノウハウやリソースを効果的に活用できるように会員同士の連携を促進することを目的としたネットワークです。



いこまSDGsアクションネットワークの現状（R7実績）

会員数：131者（R7年度末現在）

- 市内 70（企業48，教育機関2，団体20）
- 市外 61（企業57，教育機関2，団体2）

協創サポーター：2者

- 生駒商工会議所
- 三井住友海上火災保険株式会社

アドバイザー：5名

- 学識2名（奈良先端大 松田先生, 大阪樟蔭女子大 濱田先生）
- 団体代表3名（浦林さん、溝口さん、町矢さん）

アンバサダー：1名

- 西口彩乃さん

いこまSDGsアクションネットワークの現状（R7実績）

R7連携補助実績（SDGs推進事業補助金 補助総額：592千円）

- リングスター：チロル堂×リングスター夏祭り2025
- 生駒福祉会：いこいこまつりで取り組む地域交流と海外文化交流

R6連携補助実績（SDGs推進事業補助金 補助総額：631千円）

- 日本郵便株式会社生駒台郵便局：生駒市内限定置き配バッグモニター募集施策
- 一般社団法人リトルパイন：南極のお話と地球環境を知ろう！
- サークルえん：防災マルシェ2024
- 株式会社リングスター：チロル堂×リングスター～今日、みんなで地球のことを考えよう～

いこまSDGsアクションネットワークの課題

1. 会員登録に留まらない、協働・実践への発展
2. 単発のイベント参加に留まらない、継続的な関わり合いの形成

事業期間（予定）

令和8年7月 ～ 令和9年2月

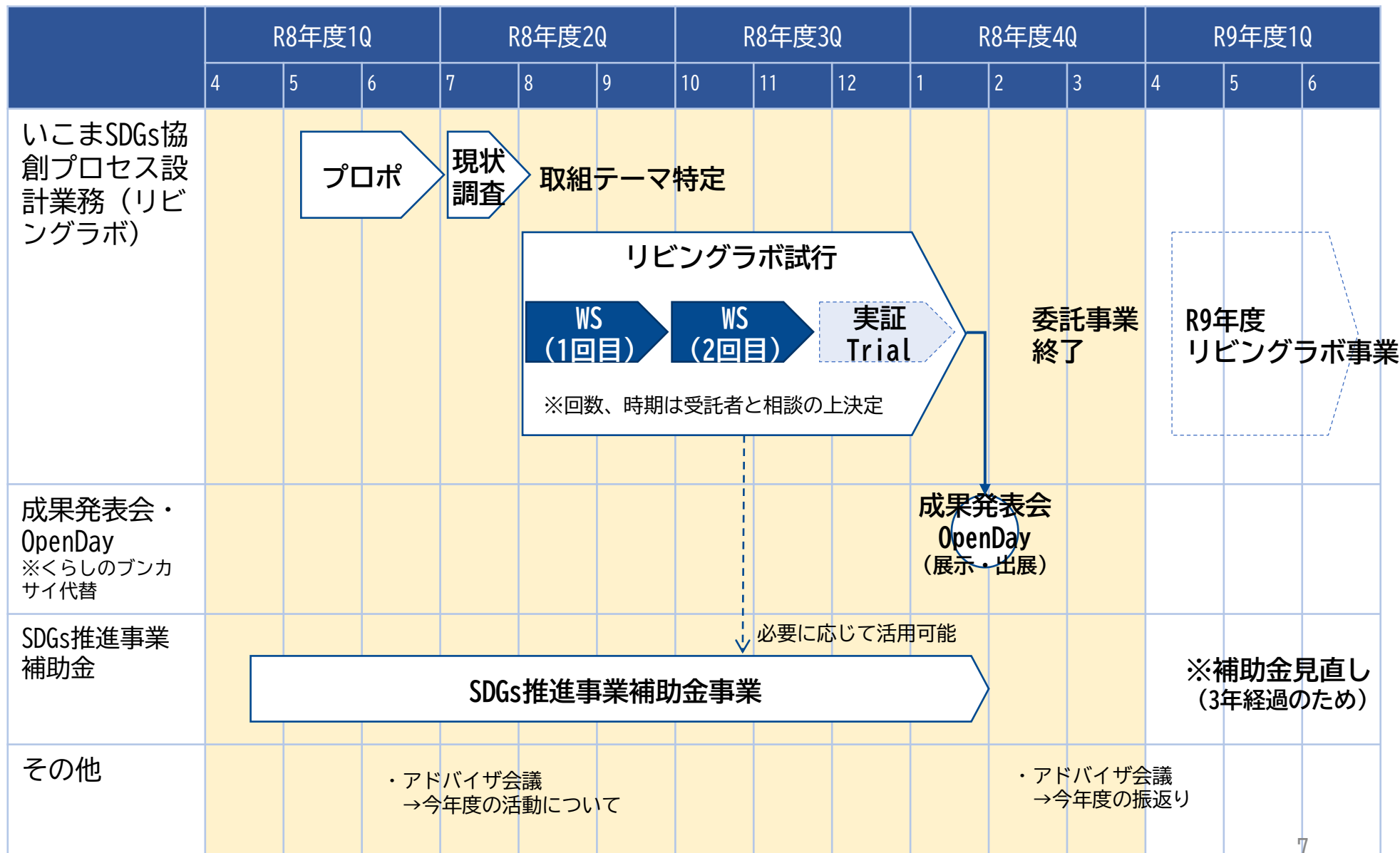
主な実施内容

- ・ 会員・地域主体等へのヒアリング（取組テーマ設定）
- ・ 対話・協創の場（リビングラボ）の企画・運営
- ・ 小規模な実証・試行プロジェクトの実施
- ・ 成果発表会の開催（1月末予定）

今年度の位置づけ

- ・ アクションネットワークの改革の方向性を明確化する

いこまSDGs協創プロセス設計業務



令和8年3月25日締結

「生駒市と奈良女子大学との包括連携に関する協定書」

【連携・協力事項】

- (1) 市民自治活動・学びに関すること
- (2) 女性の活躍推進と多文化共生に関すること
- (3) こどもの健全育成と教育に関すること
- (4) 学校・教育に関すること
- (5) 高齢者や地域福祉に関すること
- (6) 健康づくり・医療に関すること
- (7) 地域の安心・安全及び防災に関すること
- (8) 脱炭素社会の推進に関すること
- (9) 前各号に定めるもののほか、目的の達成に寄与すると認められる事項に関すること

【具体的施策】

大学の環境・再エネ・SDGsに関する専門性を活かし、環境活動・環境教育等を推進する。

- ・脱炭素に関する教育啓発のための企画立案における連携・協力